

どうする？ 地震が来たら！



～女性や多様性に配慮した避難所を運営しよう！～

参加費無料

もし、首都直下地震が起こった時、女性や子ども、高齢者、LGBTs等、多様性に配慮した避難所運営ができるだろうか？本講座ではHUG(避難者運営ゲーム)を実習してみんなで考えたい。

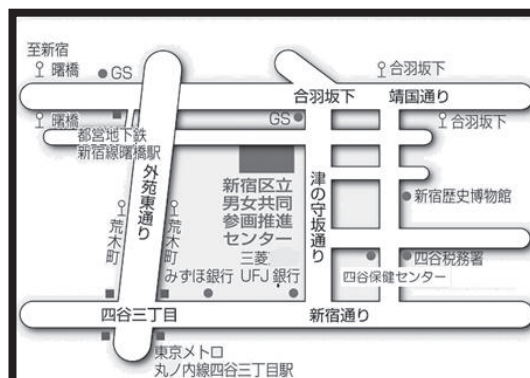
日時：2020年 **2月29日(土)** 13:30～16:30

場所：新宿区立男女共同参画推進センター(ウィズ新宿)3F 〒160-0007 新宿区荒木町16

13:30～13:35	主催者挨拶 一般社団法人新宿ユネスコ協会 理事長 宮崎 冴子 新宿区子ども家庭部男女共同参画課
13:35～14:00	レクチャー「どうする？地震が来たら！-避難所運営に関する諸課題-」 講師：村上正浩氏（工学院大学建築学部まちづくり学科 教授）
14:00～16:00	ワークショップ「男女共同参画の視点を取り入れたHUG(避難所運営ゲーム)」 講師：鈴木 光氏（減災アトリエ主宰／(一社)減災ラボ 代表理事）
16:00～16:30	質疑応答とふりかえり
16:30	閉会

主催：一般社団法人新宿ユネスコ協会 新宿区子ども家庭部男女共同参画課
後援：公益社団法人日本ユネスコ協会連盟・新宿区教育委員会

対象：区内在住・在勤・在学の方、防災・減災に関心のある方
30名《無料》 申込先：新宿区子ども家庭部男女共同参画課
(ウィズ新宿)に1月27日(月)～2月27日(木)までに電話
かFAXでお申し込み下さい。(日祝を除く 8:30～17:00)
TEL▶03-3341-0801 FAX▶03-3341-0740
問合せ先:saekomiyazaki39@live.jp TEL.090-5191-4196



都営新宿線「曙橋」A4出口より徒歩3分。地上
に出て右後ろの路地に入り、20m前方を左に
曲がると300m先が会場。駐車場・駐輪場や
屋内にエレベーター・エスカレーターはあり
ません

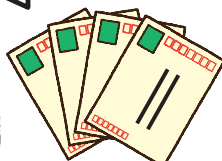
ユネスコ世界寺子屋運動

書きそんじハガキ集めます!!

世界で学校に行けない子ども5,800万人、
読み書きできない大人7億8,100万人
11枚で子どもが1カ月学校に通えます。



お持ち下さい!!



参加申込書

送信先 FAX 番号 **03-3341-0740**

2月29日(土)「どうする？地震が来たら！-女性や多様性に配慮した避難所を運営しよう-」に参加します。

ふりがな

お名前

電話